

「町立長沼病院改革プラン」に係る点検・評価について

近年の国の医療費抑制政策や全国的な医師不足、また、医療費高騰に伴う受診抑制など極めて厳しい医療環境の中、安定した経営を行いつつ地域住民に良質で安全な医療を継続的に提供し、地域医を確保していくため、平成21年10月に策定しました「町立長沼病院改革プラン」につきまして、平成21年度決算状況などを基に点検・評価を行いましたので、その結果をお知らせします。

数値目標の比較

	20年度 実績	21年度 計画	21年度 実績	計 画 対 比	前 年 対 比	22年度 計画	23年度 計画	24年度 計画	点 検	評 価
経 常 収 支 比 率	92.2%	99.1%	93.4%	-5.7%	1.2%	101.8%	106.5%	107.4%	一般会計繰入金の増により、前年に比べ改善しているものの、計画値には満たない状況となっている。	落ち込んでいる医業収益の増加を図るべく院内一丸となり患者満足度の向上や経費節減などにより、経常収支黒字化を目指す。
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率	76.2%	68.0%	77.8%	9.8%	1.6%	68.0%	65.0%	65.0%	給与費が計画額を上回り、なおかつ医業収益が計画額を下回っていることから、高水準となっている。	退職者不補充による給与費の自然減に加え、医業収益の増収を図る。
病 床 利 用 率	63.3%	65.0%	59.4%	-5.6%	-3.9%	68.0%	70.0%	72.0%	計画値及び前年実績値に及ばず、病床利用率の悪化が顕著となっている。	現在199床（一般110床、療養45床、精神44床）ある病床数の見直しを行う。〔下段「経営形態」参照〕
医 業 収 支 比 率	85.7%	91.2%	84.5%	-6.7%	-1.2%	93.6%	98.0%	98.8%	給与費などの医業費用が計画額を上回り、なおかつ医業収益が計画額を下回っていることから、計画値及び前年実績値に満たない状況となっている。	落ち込んでいる医業収益の増加を図るべく院内一丸となり患者満足度の向上や経費節減などにより、医業収支比率のアップを目指す。
一 日 平 均 患 者 数（入院）	126.0人	129.4人	118.2人	-11.2人	-7.8人	135.3人	139.3人	143.3人	年々減少している状況にあり、計画値及び前年実績値を下回っている。	病床数の見直しを行いつつ、現在欠員の内科医師1名の確保と患者満足度アップの取り組みを進める。
一 日 平 均 患 者 数（外来）	239.3人	245.8人	232.6人	-13.2人	-6.7人	257.0人	264.7人	272.2人	年々減少している状況にあり、計画値及び前年実績値を下回っている。	外来スペースの一部増築計画を進めつつ、現在欠員の内科医師1名の確保と患者満足度アップの取り組みを進める。
患 者 一 人 一 日 当 たり 診 療 収 入（入院）	19,821円	19,800円	20,743円	943円	922円	20,000円	20,000円	20,000円	前年実績額及び計画額を上回っている。	患者数は減少しているものの、単価はアップしていることから、現在の水準を保つことを目標とする。
患 者 一 人 一 日 当 たり 診 療 収 入（外来）	4,900円	5,000円	5,206円	206円	306円	5,100円	5,200円	5,300円	前年実績額及び計画額を上回っている。	患者数は減少しているものの、単価はアップしていることから、現在の水準を保つことを目標とする。
年 延 手 術 件 数	1,331件	1,320件	1,357件	37件	26件	1,440件	1,440件	1,440件	前年実績件数及び計画件数を上回っております。	現在の水準を保つことを目標とする。
年 延 入 院 患 者 数	46,006人	47,205人	43,148人	-4,057人	-2,858人	49,357人	50,816人	52,275人	計画人数及び前年実績人数に及ばず、減少が顕著となっている。	病床数の見直しを行いつつ、現在欠員の内科医師1名の確保と患者満足度アップの取り組みを進める。
年 延 外 来 患 者 数	70,353人	72,265人	68,145人	-4,120人	-2,208人	75,558人	77,822人	80,027人	計画人数及び前年実績人数に及ばず、減少が顕著となっている。	外来スペースの一部増築計画を進めつつ、現在欠員の内科医師1名の確保と患者満足度アップの取り組みを進める。
救急車による年間患者数	143人	144人	125人	-19人	-18人	180人	180人	192人	若干減ってはいるものの、ほぼ計画どおりの推移となっている。	受け入れ体制強化のため、医師確保に努める。
経 営 形 態	改革プランにおける「経営形態見直し計画の概要」として、「公営企業法財務適用の現状維持を前提に、病床数の削減、老人保健施設併設、改築等を検討する。」としているが、平成23年度において当院3階部分（療養病床45床、一般病床26床、計71床）を改修のうえ、平成24年度より老人保健施設（65床予定）として開設予定。また、精神神経科病床45床について、平成23年度をもって閉鎖する事を予定している。（平成24年4月～ 病院 199床 → 84床、老人保健施設 65床（予定））									